別記様式

発行番号　更2024-0081 号

認　　定　　証

種　　別		消火設備（消火設備用合成樹脂製の管及び管継手）
型　式　記　号		PEFD-02
適　用　規　格		Ｂ０１８－１９・Ｂ０１９－１９
申請者名	所　在　地	大阪府大阪市北区西天満２－４－４
	名　　称	積水化学工業株式会社
	代　表　者	代表取締役社長　加藤　敬太
認　定　番　号		PL-024-2号
認定年月日		平成27年（2015年）07月28日
認定有効期限		令和09年（2027年）03月31日

上記適用規格に適合するものであることを認定します。

JAB Product P0190

FESC

一般財団法人 日本消防設備安全センター

理事長　西　藤　公　司

様式1号

合 成 樹 脂 製 管 等 の 明 細 書

申請者　積水化学工業株式会社

項目			明細	
1 型式記号			PEFD-02	
2 呼び径			75	A
3 最高使用圧力			1.2	MPa
4 最大支持間隔			2.0	m
5 材質	規格		建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会規格 水道配水用ポリエチレン管（PWA001） 水道配水用ポリエチレン管継手（PWA002）	
	材質		高密度ポリエチレン	
	引張・降伏強さ		20	N／mm^2
6 管継手の種類			直管75、EFソケット75、EF90°エルボ75、90°ベンド75、レジューサ100X75、EFチーズ100X75、EFキャップ75、EFチーズ75、EF片受直管75	
7 接続方法（方式）			EF接合	
8 等価管長	EF90°エルボ75		4.3	m
	90°ベンド75		1.3	m
	レジューサ100X75		3.6	m
	EFチーズ75（分流）		5.6	m
	EFチーズ75（直流）		1.8	m
	EFチーズ100X75（分流）		6.6	m
	EFチーズ100X75（直流）		1.9	m
9 用いることができる消火剤			なし	
10 特殊試験項目	気密試験		有　(無)	
	長期静水圧試験		(有)　無	
	耐薬品性試験		有　(無)	
	耐候性試験		有　(無)	
	耐熱性試験	標準耐熱性試験	有　(無)	
		軽易耐熱性試験	(有)（但し金属製フランジ付の継手を除く）　無	
	高難燃ノンハロゲン性試験		有　(無)	
11 適用消火設備	屋内消火栓設備		(該　当)　非該当	
	屋外消火栓設備		(該　当)　非該当	
	スプリンクラー　設備	湿式	(該　当)　非該当	
		乾式	該　当　(非該当)	
		一斉開閉弁の二次側	該　当　(非該当)	
	水噴霧消火設備	湿式	(該　当)　非該当	
		乾式	該　当　(非該当)	
	泡消火設備（但し、消火剤混合装置の一次側で水配管に限る）	湿式	(該　当)　非該当	
		乾式	該　当　(非該当)	

承認 '15.7.28 一般財団法人 日本消防設備安全センター

合 成 樹 脂 製 管 等 の 基 本 設 計 事 項

申請者　積水化学工業株式会社

(1)　使用する消火設備の種類、湿式・乾式の別、使用する部位、設置場所

消火設備の種類	・・・	合成樹脂製管及び管継手
湿式・乾式の別	・・・	湿式
使用する部位	・・・	配管
設置場所	・・・	屋内/屋外消火栓設備、スプリンクラー設備 水噴霧消火設備、泡消火設備

※但し、火災時に炎及び熱の影響を受ける場所においては、金属フランジ付き継手は除く

承認 15.7.28 日本消防設備安全センター

(2)　使用する材料のミルシート又は強度検査成績表
技術資料添付

(3)　管及び管継手の接続方法、施工方法

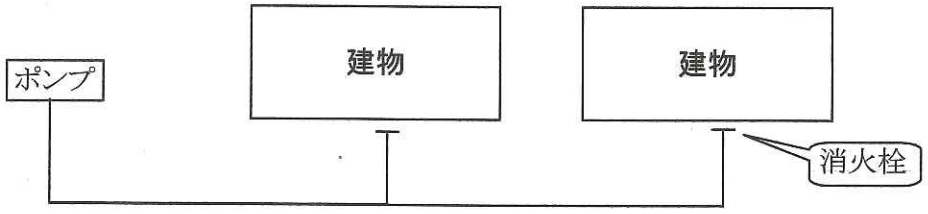
接続方法はEF接合であり、管継手内に埋め込まれた電熱線に電流を流すことにより、管表面と管継手内面を同時に溶かして融着・接合します。溶けた樹脂は体積が増加し、界面に圧力が生じて管と管継手は融着され、完全に一体化します。

施工方法

①	管の切断	⑤	融着面の切削	⑨	融着
②	管の清掃	⑥	継手内面と管外面の清掃	⑩	冷却
③	挿入標線の記入	⑦	継手と管の固定	⑪	検査
④	切削面の記入	⑧	融着準備		

(4)　管等(管に管継手を接続した試験試料の図面)
図面添付

(5)　支持方法を含めた設置方法

配管の支持は、横走り配管にあっては棒鋼吊り及び形鋼振れ止め支持、立て管にあっては形鋼振れ止め支持とする。

(6)　加圧送水装置から端末機器(スプリンクラーヘッド等)までの間で使用する部位を明らかにした代表的な設備系統図